

松根東洋城

まつねとうりや

俳人。

明治十一年二月二十五日東京生れ、昭和

二十九年十月二十八日歿（二七六一九二歳）。本名豊次郎。別號一聲、城

城生等。明治二十八年京都帝國大學法科大學卒。翌年宮内省出仕、式

部官、宮内書記官、帝室會計寮查官歴任。學生時代から夏目漱石の師

事し、俳誌『ホトトギス』の據り作句。大正四年『流掃』創刊主宰。

昭和二十九年日本藝術院會員。

編著書『新春夏秋冬』全四冊（撰、春之部・明治四十一年六月十日、

夏之部・四十一年二月五日、秋之部・十一月一日、冬之部・大正四年

十月二十五日俳書堂「俳諧叢書」）、『新春夏秋冬』（撰、大正四年

十月二十五日松山書房）、『謡と能のわびげうち』（合著・能樂放談會

『坂元雪寫』、大正七年四月二十日磯部甲陽堂）、『漱石俳句研究』（本

名、寺田廣文、小宮豊隆共著、大正十四年七月五日若波書房）、『俳句作法講座

・第二卷』（合著・山本三生編、昭和十年十一月二十日改造社）、『俳

諧道』（昭和十二年二月二十日流掃社）、『薪水帖』（昭和十七年十

一月十日同文社）等。